

# 農山漁村地域整備計画 事後評価

【広島県】

計画の名称	広島県森林林業農山漁村地域整備計画
計画策定主体	広島県
対象市町村	広島市，呉市，竹原市，三原市，尾道市，福山市，三次市，庄原市，大竹市，東広島市，廿日市市，安芸高田市，江田島市，府中町，海田町，熊野町，坂町，安芸太田町，北広島町，大崎上島町，世羅町，神石高原町（23市町）
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）
計画の目標	本県の人工林が成熟期を迎える中，林業施業の集約化を推進し，木材生産量の拡大を目指す。また，手入れ不足の人工林における間伐等の森林整備や治山事業を進め，森林の公益的機能を高度に維持発揮させるとともに，農業及び漁業のための水源涵養機能を向上させる。
定量的指標	森林基盤整備の推進により，「低コスト林業団地」内における集約化施業による木材生産量を1.5万m <sup>3</sup> (平成21年度末)から3万m <sup>3</sup> (平成26年度末)に増加させると共に，山地災害防止機能等が確保される集落を3,208集落(平成21年度末)から3,228集落(平成26年度末)に増加させる。

## 交付対象事業の進捗状況【農山漁村地域整備交付金実施要領第5の2の(1)】

当該計画に基づき，適正に森林整備事業及び治山事業を実施した。  
 全体事業費 計画：7,053百万円 実績：7,053百万円（100%）

## 事業効果の発現状況【農山漁村地域整備交付金実施要領第5の2の(2)】

事業を実施することにより，木材生産量を拡大するとともに，森林の公益的機能の向上が図られた。

## 成果目標の目標値の実現状況【農山漁村地域整備交付金実施要領第5の2の(3)】

定量的指標	現状 (平成21年度末)	目標値 (平成26年度末)	実績値 (平成26年度末)	達成評価
低コスト林業団地内における木材生産量の拡大	1.5万m <sup>3</sup>	3.0万m <sup>3</sup> (1.5万m <sup>3</sup> 増)	5.5万m <sup>3</sup> (4.0万m <sup>3</sup> 増)	達成
山地災害防止機能が確保される集落の増	3,208集落	3,228集落 (20集落増)	3,249集落 (41集落増)	達成

## 今後の方針【農山漁村地域整備交付金実施要領第5の2の(4)】

整備した施設を適正に維持管理し，事業効果の継続的な発現を図る。